

〈解答〉

- ① (1) 14.14      (2) 0.4472      (3) 0.3535  
 ② (1) 12      (2)  $-\sqrt{7}$       (3) 5  
 ③ (1) -2      (2)  $4\sqrt{5}-5$       (3)  $n=5$       (4)  $n=5$   
 (5) 1, 6, 9, 10 (完答, 順不同)      (6) イ      (7)  $a=12$   
 (8) ア: 4    イ: 5    ウ: 7 (完答)      (9) ア      (10)  $a=8, b=5$  (両解)

配点 各2点 32点満点

〈解説〉

- ① (1)  $\sqrt{200} = 10\sqrt{2} = 10 \times 1.414 = 14.14$   
 (2)  $\sqrt{0.2} = \sqrt{\frac{20}{100}} = \frac{\sqrt{20}}{10} = 4.472 \div 10 = 0.4472$   
 (3)  $\frac{1}{2\sqrt{2}} = \frac{\sqrt{2}}{4} = 1.414 \div 4 = 0.3535$
- ② (1)  $6a^3b^2 \div 2a^2b = 3ab$  に  $a = \sqrt{5} + 1, b = \sqrt{5} - 1$  を代入する。  
 $3 \times (\sqrt{5} + 1) \times (\sqrt{5} - 1) = 3 \times (5 - 1) = 3 \times 4 = 12$   
 (2)  $(a+6)^2 - (a+5)(a+8)$   
 $= a^2 + 12a + 36 - (a^2 + 13a + 40)$   
 $= a^2 + 12a + 36 - a^2 - 13a - 40$   
 $= -a - 4$  となる。これに  $a = \sqrt{7} - 4$  を代入する。  
 $- (\sqrt{7} - 4) - 4 = -\sqrt{7} + 4 - 4 = -\sqrt{7}$   
 (3)  $x^2 + 6x + 9 = (x+3)^2$  となる。これに  $x = \sqrt{5} - 3$  を代入する。  
 $(\sqrt{5} - 3 + 3)^2 = (\sqrt{5})^2 = 5$
- ③ (1)  $\sqrt{1} < \sqrt{2} < \sqrt{4}$  より  $1 < \sqrt{2} < 2$  となるので、 $\sqrt{2}$  の整数部分は 1 となる。よって  
 小数部分  $x$  は  $x = \sqrt{2} - 1$  と表せる。 $x^2 + 2x - 3 = (x+3)(x-1)$  に代入する。  
 $(\sqrt{2} - 1 + 3) \times (\sqrt{2} - 1 - 1) = (\sqrt{2} + 2) \times (\sqrt{2} - 2)$   
 $= 2 - 4$   
 $= -2$   
 (2)  $\sqrt{4} < \sqrt{5} < \sqrt{9}$  より  $2 < \sqrt{5} < 3$  となるので、 $\sqrt{5}$  の整数部分  $a$  は  $a = 2$  となる。  
 よって小数部分  $b$  は  $b = \sqrt{5} - 2$  と表せる。 $a^2 - b^2 = (a+b)(a-b)$  に代入する。  
 $\{2 + (\sqrt{5} - 2)\} \times \{2 - (\sqrt{5} - 2)\} = \sqrt{5} \times (4 - \sqrt{5})$   
 $= 4\sqrt{5} - 5$   
 (3)  $\sqrt{20n} = \sqrt{2^2 \times 5 \times n}$  より  $n = 5$  となる。

(4)  $\sqrt{\frac{180}{n}} = \sqrt{\frac{2^2 \times 3^2 \times 5}{n}}$  より  $n = 5$  となる。

(5)  $\sqrt{10-a}$  で  $a$  は自然数なので  $a$  の範囲は  $1 \leq a \leq 10$  である。 $\sqrt{10-a}$  が整数となるのは、 $\sqrt{0}$ 、 $\sqrt{1}$ 、 $\sqrt{4}$ 、 $\sqrt{9}$  のときである。

$$10-a=0 \text{ のとき } a=10$$

$$10-a=1 \text{ のとき } a=9$$

$$10-a=4 \text{ のとき } a=6$$

$$10-a=9 \text{ のとき } a=1$$

(6)  $\sqrt{9} < \sqrt{11} < \sqrt{16}$  より  $3 < \sqrt{11} < 4$  なので  $\sqrt{11}$  の範囲に  $\sqrt{11}$  はある。

(7)  $\sqrt{3} + \sqrt{a} = \sqrt{27}$  を  $\sqrt{a}$  について解くと

$$\sqrt{3} + \sqrt{a} = 3\sqrt{3}$$

$$\sqrt{a} = 3\sqrt{3} - \sqrt{3}$$

$$\sqrt{a} = 2\sqrt{3}$$

$$\sqrt{a} = \sqrt{12}$$

よって、 $a = 12$  となる

(9)  $a = \sqrt{16} + \sqrt{25} = 4 + 5 = 9 = \sqrt{81}$  なので、 $\sqrt{81} > \sqrt{41}$ 、つまり  $a > b$  である。

(10)  $2 < \sqrt{a} < 3$  より、 $\sqrt{4} < \sqrt{a} < \sqrt{9}$  なので、 $a$  の値は 5, 6, 7, 8 が考えられる。

$ab - a = 32$  より、 $a(b-1) = 32$  つまり  $a \times (b-1) = 32$  となる。かけて 32 になる自然数の組み合わせは  $1 \times 32$ ,  $32 \times 1$ ,  $2 \times 16$ ,  $16 \times 2$ ,  $4 \times 8$ ,  $8 \times 4$  の場合が考えられるが、 $a$  の値が 5, 6, 7, 8 のいずれかなので、 $a = 8$  が決まる。よって、 $b-1 = 4$ 、つまり  $b = 5$  となる。